

法勝寺中学校職場体験

わくわく チャレンジ



電気工事もバッチリです(はしもと電気)



豚の誘導上手になりました(中小家畜試験場)

今回の体験で一番学んだことは「相手の立場になって考える」です。特に接客の時感じました。接客は緊張しましたが今後には生きると思っています。



細田 大智さん(緑水園)

町内の事業所や施設で働くことを通して、地域社会にふれあい、働く喜びや苦勞を学び、豊かな心や感謝の気持ちを育てるため南部町の二つの中学校では毎年2年生が職場体験を実施しています。今年も、7月4日(月)から8日(金)に実施し、併せて112名が職場体験を行いました。法勝寺中学校では平成11年度から、南部中学校では平成12年度から取り組んでいます。お世話になった事業所のみなさんありがとうございました。

魚の頭を切ったのが、気持ちが悪かったけどお母さんの大変さがわかりました。イヤなこともあったけど楽しい体験でした。



岸 磨衣子さん(西鮎ストア)



橋本さん(はしもと電気)とてもまじめに働いてもらいました。見えないところなどに注意を配るきめ細やかさを身に付けてください。



山本さん(秦石油店)短い期間の割りに仕事を覚えてくれました。もう少し、元気がほしいですね。

職業体験が終わりました。どこを訪問してもいつもとは違う真剣な顔や働きぶりに「なかなかやるな」と、とても頼もしく感じる事ができました。実際に体験が始まるまでに、電話での問い合わせや、体験をさせていただけるかどうかの聞き取り、直前の事前打ち合わせなど、どきどきしながらも社会に必要な第1歩を経験してきました。学校ではできない貴重な体験を、させていただくことができました。職場にとっても、生徒が行くことは手間がかかることだと思っておりますが、こんなにたくさんの方の地域の方に支えていただけたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

法勝寺中学校

2年主任 野村 明子



野村先生

かきつ子ワーク



私たちの放送はいかがでしたか（南部町役場）

現場でいろいろな機械に乗せてもらいました。今までやったことのない事ばかりで疲れましたが、あつという間の5日間でした。今後の生活に生かしたいです。



林 裕太郎さん(ミテック)

いろいろな仕事があり大変でした。子どもからお年寄りまで幅広くふれあうことができ、やりがいがある職場だと思います。どの仕事にも笑顔は大切だと思います。



矢田貝南子さん(社会福祉協議会)



岩佐さん(野の花)

県外からの観光客に好印象を持ってもらうため、大きな声で対応することを心がけてもらいました。なんでも第一印象は大切です。今後に活かしてください。



田村さん(田村理容室)

初めて職場体験に来てもらいました。とても仲良く仕事をしてもらいました。将来どんな仕事についても楽しく仕事をしてください。



お待たせしました(野の花)



野口先生

平成12年度から始まったこの職場体験学習「かきつ子ワーク」も早いもので、今回で6回目となりました。事業所ごとに様々なご指導と細やかなご配慮をいただき、生徒たちにとっては有意義な5日間となりました。今年も、法勝寺中学校と同じ日程で行い、生徒同士と一緒に活動する場面もありました。今年の生徒たちは、多くの事業所から「例年にも増して熱心に活動してくれた」とお褒めの言葉をいただきました。地域のみなさんとふれあう体験学習は学校では体験しがたい貴重な経験です。生徒たちの生き生きと活動している姿を見るにつけ、今後も「地域の子どもを地域が育てる」南部町であつてほしいと思います。最後になりましたが、ご協力いただいた事業所のみなさまに、厚くお礼申し上げます。南部中学校 2年学年主任 野口 浩史